

平成19年11月期 第3四半期財務・業績の概況

平成19年10月5日

上場会社名 株式会社 協和コンサルタンツ 上場取引所 JQ
 コード番号 9647 URL <http://www.kyowa-c.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高柳 義隆
 問合せ先責任者 (役職名)管理本部総務事務管理室長 (氏名)山本 信孝 TEL (03)3376-3171

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年11月期第3四半期の連結業績 (平成18年12月1日～平成19年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年11月期第3四半期	4,054	0.8	92	△42.1	34	△51.2	5	△78.3
18年11月期第3四半期	4,022	0.2	160	△8.7	70	2.9	24	437.1
18年11月期	5,734	—	375	—	271	—	155	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年11月期第3四半期	0	92	—	—
18年11月期第3四半期	4	23	—	—
18年11月期	26	61	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年11月期第3四半期	4,675		1,642		34.2		272	54
18年11月期第3四半期	4,968		1,589		32.0		271	29
18年11月期	5,453		1,714		30.1		279	72

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年11月期第3四半期	306		△123		△687		565	
18年11月期第3四半期	664		△4		△475		1,111	
18年11月期	444		△36		△266		1,070	

2. 平成19年11月期の連結業績予想 (平成18年12月1日～平成19年11月30日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	6,000	4.6	351	△6.6	270	△0.7	120	△23.1	20	48

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 [新規1社(社名 株式会社KEC建築事務所)] 除外 一社
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔注〕詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後、さまざまな要因によって、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のわが国経済は、米国金融市場の混乱や原油価格高騰等、先行きの不安材料はあるものの、企業収益は堅調に推移し、緩やかな景気回復基調が続いております。

一方、依然として厳しい経営環境が続く建設コンサルタント業界は、既存型公共事業への依存からの脱却と、新たな建設投資事業分野への転換が求められております。

このような状況下、当社グループは中期経営計画に基づき、従来のシビルエンジニアリング事業の業容維持と新規ソーシャルエンジニアリング事業の業容拡大に努めました。また、財務基盤の強化、人材育成、技術力の向上等の経営体質強化を目的とした施策により、安定した利益の創出に注力いたしました。

この結果、当社グループの第3四半期の連結業績は、売上高4,054百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益92百万円（前年同期比42.1%減）、経常利益34百万円（前年同期比51.2%減）、四半期純利益5百万円（前年同期比78.3%減）となりましたが、ほぼ計画通りに推移いたしております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は777百万円減少しました。資産の減少の主なもの、現金及び預金の減少483百万円、受取手形及び完成業務未収入金の減少539百万円などがあります。負債の減少の主なもの、短期借入金の減少730百万円、業務未払金の減少128百万円などです。

純資産は、利益剰余金の減少などにより、71百万円の減少となりました。

当第3四半期末における営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸債権の減少等により306百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により、マイナス123百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の減少等により、マイナス687百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、前回発表（平成19年7月13日付で発表の「平成19年11月期中間決算短信」）予想数値から変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

平成18年12月1日付で新設により、下記1社を連結子会社としました。

名称	資本金	主要な事業内容	議決権の所有割合
	百万円		%
株式会社 KEC建築事務所	30	建築、電気、設備等の設計、コンサルティング業務及び工事請負等	100

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。

また、その他影響額が僅少な項目につき、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

有形固定資産の減価償却方法について、当中間連結会計期間より、平成19年度の法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得資産の減価償却限度額の計算方法については、改正後の法人税法の定める方法によっております。

なお、この変更による影響額は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成18年11月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年11月期 第3四半期末)	増減		(参 考) 前年期 (平成18年11月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,256	731	△ 525	△ 41.8	1,215
2. 受取手形及び売掛金	742	835	92	12.5	1,374
3. 未成業務支出金	617	739	122	19.8	542
4. 繰延税金資産	116	111	△ 4	△ 3.8	110
5. その他	74	91	16	22.8	84
貸倒引当金	—	—	—	△ 61.8	—
流動資産合計	2,807	2,509	△ 298	△ 10.6	3,327
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	280	271	△ 9	△ 3.3	279
(2) 土地	979	1,037	58	5.9	979
(3) その他	16	13	△ 2	△ 14	17
有形固定資産合計	1,276	1,322	46	3.7	1,275
2. 無形固定資産					
(1) ソフトウェア	22	16	△ 5	△ 25.4	22
(2) その他	99	144	45	45.3	99
無形固定資産合計	122	161	39	32.3	122
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	46	43	△ 3	△ 7.8	65
(2) 長期貸付金	11	18	6	61.4	11
(3) 繰延税金資産	386	299	△ 87	△ 22.6	333
(4) その他	318	321	3	1.0	318
投資その他の資産合計	762	681	△ 80	△ 10.6	727
固定資産合計	2,160	2,166	5	0.2	2,125
資産合計	4,968	4,675	△ 293	△ 5.9	5,453

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成18年11月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年11月期 第3四半期末)	増 減		(参 考)前期末 (平成18年11月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 業務未払金	115	171	55	48.1	299
2. 1年内償還予定社債	—	95	95	—	—
3. 短期借入金	1,860	1,160	△ 700	△ 37.6	1,890
4. 1年内返済予定 長期借入金	126	179	52	41.7	189
5. 未払金	55	66	11	20.5	88
6. 未払法人税等	26	32	6	22.8	38
7. 未成業務受入金	336	331	△ 5	△ 1.6	233
8. その他	185	199	14	8.0	211
流動負債合計	2,706	2,236	△ 469	△ 17.3	2,951
II 固定負債					
1. 社債	95	—	△ 95	△ 100.0	95
2. 長期借入金	253	470	216	85.3	370
3. 退職給付引当金	321	323	2	0.7	320
4. その他	2	1	0	△ 19.5	2
固定負債合計	672	795	123	18.4	787
負債合計	3,378	3,032	△ 346	△ 10.2	3,739
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,000	1,000	0	0.0	1,000
2. 資本剰余金	250	250	0	0.0	250
3. 利益剰余金	252	342	89	35.4	384
4. 自己株式	0	0	0	61.7	0
株主資本合計	1,502	1,592	89	6.0	1,633
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	6	4	△ 1	△ 22.9	5
評価・換算差額等合計	6	4	△ 1	△ 22.9	5
III 少数株主持分	80	45	△ 34	△ 43.2	75
純資産合計	1,589	1,642	53	3.3	1,714
負債純資産合計	4,968	4,675	△ 293	△ 5.9	5,453

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成18年11月期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年11月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期 (平成18年11月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	4,022	4,054	32	0.8	5,734
II 売上原価	2,701	2,805	104	3.9	3,831
売上総利益	1,321	1,248	△ 72	△ 5.5	1,902
III 販売費及び一般管理費					
1. 役員報酬	121	96	△ 24	△ 20	159
2. 給与手当	485	486	1	0.3	639
3. その他	554	572	17	3.2	727
販売費及び一般管理費合計	1,161	1,156	△ 5	△ 0.4	1,526
営業利益	160	92	△ 67	△ 42.1	375
IV 営業外収益					
1. 受取利息	0	1	1	375.0	0
2. 受取配当金	7	7	0	3.1	9
3. 雑収入	4	5	0	6.8	6
営業外収益合計	12	14	2	16.1	17
V 営業外費用					
1. 支払利息	62	51	△ 10	△ 16.9	80
2. シンジケートローン 手数料	39	18	△ 20	△ 52.7	39
3. 雑支出	0	2	1	308.2	1
営業外費用合計	101	72	△ 29	△ 28.7	121
経常利益	70	34	△ 36	△ 51.2	271
VI 特別利益					
1. 受取保険金	3	—	△ 3	△ 100.0	3
2. 持分変動益	28	—	△ 28	△ 100.0	28
3. 投資有価証券売却益	—	0	0	0.0	—
特別利益合計	32	0	△ 32	△ 99.9	32
VII 特別損失					
1. 固定資産売却損	—	0	0	0.0	—
2. 固定資産除却損	0	0	△ 0	△ 77.1	0
3. 役員退職慰労金	3	—	△ 3	△ 100.0	3
4. 投資有価証券評価損	1	—	△ 1	△ 100.0	1
5. その他	0	—	△ 0	△ 100.0	0
特別損失合計	5	0	△ 5	△ 98.6	5
税金等調整前 四半期(当期)純利益	97	34	△ 63	△ 64.7	298
法人税、住民税 及び事業税	21	25	4	23.1	36
法人税等調整額	46	32	△ 14	△ 30.4	106
少数株主損益	4	△ 29	△ 34	△ 690.8	△ 0
四半期(当期)純利益	24	5	△ 19	△ 78.3	155

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成17年12月1日 至 平成18年8月31日)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金		
平成17年11月30日残高(百万円)	1,000	250	275	△ 0	1,524	5	37	1,568
当四半期の変動額								
剰余金の配当			△ 46		△ 46			△ 46
当期純利益			24		24			24
自己株式の取得				△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					—	0	43	43
当四半期の変動額合計(百万円)	—	—	△ 22	△ 0	△ 22	0	43	21
平成18年8月31日残高(百万円)	1,000	250	252	△ 0	1,502	6	80	1,589

当四半期(自 平成18年12月1日 至 平成19年8月31日)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金		
平成18年11月30日残高(百万円)	1,000	250	384	0	1,633	5	75	1,714
当四半期の変動額								
剰余金の配当			△ 46		△ 46			△ 46
四半期純利益			5		5			5
自己株式の取得					—			—
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					—	△ 0	△ 29	△ 29
当四半期の変動額合計(百万円)	—	—	△ 41	—	△ 41	△ 0	△ 29	△ 71
平成19年8月31日残高(百万円)	1,000	250	342	△ 0	1,592	4	45	1,642

前期(自 平成17年12月1日 至 平成18年11月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金		
平成17年11月30日残高(百万円)	1,000	250	275	△ 0	1,524	5	37	1,568
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 46		△ 46			△ 46
当期純利益			155		155			155
自己株式の取得				△ 0	△ 0			0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					—	△ 0	37	37
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	—	—	109	△ 0	108	△ 0	37	145
平成18年11月30日残高(百万円)	1,000	250	384	△ 0	1,633	5	75	1,714

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	前年同四半期 (平成18年11月期第3四半期)	当四半期 (平成19年11月期第3四半期)	(参 考) 前期 (平成18年11月期)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	97	△ 195	298
減価償却費	31	24	41
貸倒引当金の増減額	△ 0	△ 0	△ 0
退職給付引当金の増減額	△ 15	3	△ 6
受取利息及び受取配当金	△ 0	△ 2	△ 0
支払利息	62	51	80
投資有価証券評価損	1	—	1
投資有価証券売却損益	0	△ 0	0
持分変動損益	△ 28	—	△ 28
固定資産除却損	0	0	0
固定資産売却損益	—	0	—
売上債権の増減額	887	764	254
たな卸資産の増減額	△ 144	△ 181	△ 70
仕入債務の増減額	△ 170	△ 128	13
未成業務受入金の増減額	129	98	26
その他増減額	△ 61	△ 44	△ 39
小計	787	389	570
利息及び配当金の受取額	0	2	0
利息の支払額	△ 59	△ 47	△ 77
法人税等の支払額	△ 63	△ 38	△ 49
営業活動によるキャッシュ・フロー	664	306	444
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△ 10	△ 20	△ 10
定期預金の払戻による収入	35	—	35
有形固定資産の取得による支出	△ 12	△ 65	△ 19
有形固定資産の売却による収入	—	0	—
無形固定資産の取得による支出	—	△ 45	△ 6
投資有価証券の取得による支出	△ 23	0	△ 43
投資有価証券の売却による収入	2	21	2
連結子会社株式の売却による収入	27	—	27
貸付による支出	△ 10	△ 10	△ 10
貸付金の回収による収入	0	3	0
保証金の差入による支出	△ 7	△ 1	△ 7
保証金の返還による収入	5	1	7
保険積立金の積立による支出	△ 9	△ 7	△ 13
保険積立金の払戻による収入	2	—	2
その他投資に関する支出	△ 3	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4	△ 123	△ 36
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△ 546	△ 730	△ 516
長期借入れによる収入	300	200	500
長期借入金の返済による支出	△ 222	△ 110	△ 242
自己株式の取得による支出	△ 0	—	△ 0
配当金の支払額	△ 46	△ 46	△ 46
少数株主払込による収入	40	0	40
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 475	△ 687	△ 266
IV 現金及び現金同等物の増加額	183	△ 505	141
V 現金及び現金同等物の期首残高	928	1,070	928
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	1,111	565	1,070

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成18年11月期第3四半期)

(単位:百万円)

	建設コンサルタント事業	情報処理事業	不動産賃貸・管理事業	人材派遣事業	建築・AM事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	3,068	946	7	—	—	4,022	—	4,022
(2) セグメント間の内部売上高	24	37	48	—	—	110	△110	—
計	3,093	984	55	—	—	4,132	△110	4,022
営業費用	2,792	1,007	38	—	—	3,839	22	3,862
営業利益又は営業損失(△)	300	△23	16	—	—	293	△133	160

当四半期(平成19年11月期第3四半期)

(単位:百万円)

	建設コンサルタント事業	情報処理事業	不動産賃貸・管理事業	人材派遣事業	建築・AM事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	3,069	388	4	552	39	4,054	—	4,054
(2) セグメント間の内部売上高	4	25	57	—	—	87	△87	—
計	3,074	413	61	552	39	4,141	△87	4,054
営業費用	2,784	491	41	568	33	3,920	41	3,961
営業利益又は営業損失(△)	289	△78	20	△15	5	221	△128	92

(注)当期より、従来、情報処理事業や他の事業の種類別セグメントに含めていた人材派遣業務を「人材派遣事業」とし、また、建設コンサルタント事業に含めていたリフォーム、アセットマネジメントとこれに関連する建築業務を「建築・AM事業」として区分表示いたしております。

(参考)前期(平成18年11月期)

(単位:百万円)

	建設コンサルタント事業	情報処理事業	不動産賃貸・管理事業	人材派遣事業	建築・AM事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	4,421	1,306	6	—	—	5,734	—	5,734
(2) セグメント間の内部売上高	59	59	60	—	—	179	△179	—
計	4,480	1,365	67	—	—	5,913	△179	5,734
営業費用	3,961	1,393	53	—	—	5,408	△49	5,358
営業利益又は営業損失(△)	519	△27	13	—	—	505	△129	375

[所在地別セグメント情報]

当四半期及び前年同四半期

在外連結子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

(6) 受注及び販売の状況

〔受注状況〕

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	前年同四半期 (平成18年11月期 第3四半期累計期間)		当四半期 (平成19年11月期 第3四半期累計期間)		(参考)前期 (平成18年11月期)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
建設コンサルタント事業計	3,211	2,775	3,544	3,126	4,549	2,651
情報処理事業計	1,166	723	87	251	1,355	551
不動産賃貸・管理事業計	7	—	4	—	6	—
人材派遣事業計	—	—	945	393	—	—
建築・AM事業計	—	—	46	6	—	—
合計	4,385	3,499	4,628	3,777	5,911	3,203

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

〔販売実績〕

(単位：百万円、%)

事業の種類別セグメントの名称	前年同四半期 (平成18年11月期 第3四半期累計期間)		当四半期 (平成19年11月期 第3四半期累計期間)		(参考)前期 (平成18年11月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建設コンサルタント事業計	2,958	75.6	3,069	75.7	4,421	77.1
情報処理事業計	945	24.2	388	9.6	1,306	22.8
不動産賃貸・管理事業計	7	0.2	4	0.1	6	0.1
人材派遣事業計	—	—	552	13.6	—	—
建築・AM事業計	—	—	39	1.0	—	—
合計	3,911	100.0	4,054	100.0	5,734	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。